

令和元年度 事業報告等について

1-1 文化財の発掘調査及び普及啓発事業(公益目的事業)

県内における埋蔵文化財の発掘調査及び考古学上の学術技術の研究・研修を行うとともに、文化財保護思想の涵養と普及を図り、県民生活の向上と地域文化の進展に寄与するため次の事業を実施した。

(1)埋蔵文化財の調査、保護のための発掘調査

ア 一般調査受託事業

番号	事業名 (市町村名)	委託者	当初契約年月日 変更契約年月日	当初契約額 変更契約額 (消費税を除く)(円)	精算額 (消費税を除く)(円)	終了日	備考
1	平成31年度首都圏中央連絡自動車道路(大栄～横芝)埋蔵文化財発掘調査業務 (成田市・芝山町・多古町ほか)	東日本高速道路株式会社	平成31年4月1日 令和2年3月18日	387,480,000 430,912,000	430,912,000	令和2年3月31日	確認調査 大安場 I 遺跡(6)ほか16遺跡 本調査 大ヨロ遺跡(3)-2ほか5遺跡 整理 遠山天ノ作遺跡(1・2)ほか11遺跡 報告書刊行 四ツ塚遺跡(1～5)ほか2遺跡
2	令和元年度一般国道51号(大栄拡幅)改築工事に伴う埋蔵文化財調査 (成田市)	国土交通省 関東地方整備局	令和元年11月27日 令和2年2月10日	9,139,000 10,809,000	10,809,000	令和2年3月31日	本発掘調査 桜田神楽場遺跡
3	更なる機能強化整備に係る埋蔵文化財調査(2020) (成田市・芝山町・多古町)	成田国際空港株式会社	令和2年2月3日	313,757,000 (令和3年3月31日まで) (R元年度執行見込額 27,962,000)	R元年度確定額 11,939,000	継続	確認調査 一畝田向台遺跡(1)
合 計					453,660,000		発掘調査 21件 合計面積 86,941㎡

イ 発掘支援受託事業

番号	事業名 (市町村名)	委託者	当初契約年月日 変更契約年月日	当初契約額 変更契約額 (消費税を除く)(円)	精算額 (消費税を除く)(円)	終了日	備考
1	(平成30年度契約分) 埋蔵文化財発掘調査支援業務委託の変更契約 (柏市・流山市・君津市・袖ヶ浦市)	千葉県	平成30年6月1日 平成31年3月2日	単価契約	37,523,640	令和元年6月30日	(原契約期間) 平成30年5月30日～平成31年3月31日 (変更契約) ※契約期間の延長 平成30年5月30日～令和元年6月30日
2	(令和元年度契約分) 埋蔵文化財発掘調査支援業務委託 (柏市・流山市・君津市・袖ヶ浦市・市原市・印西市)	千葉県	令和元年5月27日	単価契約	407,219,424	令和2年3月31日	令和元年5月27日～令和2年3月31日
合 計					444,743,064		発掘調査 24件 合計面積 51,024㎡

(2)埋蔵文化財の出土品整理、報告書刊行
報告書の刊行

番号	報告書名	備考
1	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書36 一 成田市夜番 I 遺跡・横芝光町遠山天ノ作遺跡・横芝光町四ツ塚遺跡・山武市四ツ塚遺跡一	第782集

(3) 普及事業等

ア 普及事業

番号	事項	内容	備考
1	遺跡見学会	発掘作業及び整理作業の成果を、児童・生徒を含む県民に広く公開して、埋蔵文化財への理解と関心を深める一助とした。令和元年度は1回実施した。	遺跡見学会 令和元年12月7日(土) 横芝光町木戸台遺跡 参加者 14名
2	出土遺物公開事業	出土品の有効活用及び県民の埋蔵文化財への理解促進と文化財保護思想の普及を目的とする事業である。 令和元年度は、「eco生活事始め—考古資料から見た上手な資源の使い方—」と題し、3会場(千葉県立房総のむら・松戸市立博物館・袖ヶ浦市郷土博物館)で、旧石器時代から近世にわたる歴史上または学術上価値の高い資料を解説パネルとともに紹介した。 あわせて関連事業として、展示解説会、講座、講演会を開催した。	<p>【展示会場】</p> <p>(1)千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館 会期 令和元年8月3日(土)～令和元年9月23日(月・祝) 52日間 入場者 33,400名</p> <p>(2)松戸市立博物館 会期 令和元年10月5日(土)～令和元年11月24日(日) 51日間 入場者 3,103名</p> <p>(3)袖ヶ浦市郷土博物館 会期 令和2年1月11日(土)～令和2年3月1日(日) 50日間 入場者 4,691名 展示会入場者総数 41,194名</p> <p>【展示解説会】</p> <p>(1)千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館 実施日 令和元年8月11日(日)・9月1日(日)・9月22日(日) 参加者数92名</p> <p>(2)松戸市立博物館 実施日 令和元年10月20日(日)・11月17日(日) 参加者数31名</p> <p>(3)袖ヶ浦市郷土博物館 実施日 令和2年1月26日(日)・2月8日(土)・2月16日(日) 参加者数56名</p> <p>【講座】 会場 松戸市立博物館 令和元年11月4日(月・祝) ・上守秀明「eco生活事始めの世界」 参加者数40名</p> <p>【講演会】 会場 袖ヶ浦市民会館大ホール 令和2年2月8日(土) ・西野雅人(千葉県埋蔵文化財センター)「定住生活を支えた縄文人の資源活用術」 ・栗田則久「古墳時代から平安時代における資源の有効活用」 ・仲光克顕(東京都中央区教育委員会)「江戸はリサイクル都市だったのかー出土遺物からみた江戸のゴミ事情」 ・パネルディスカッション「資源利用のあり方と持続可能な社会に向けて」 (コーディネーター 上守秀明) 講演会参加者数 174名</p>

番号	事項	内容	備考
3	広報紙の発行	当財団の業務内容や埋蔵文化財について広く一般に紹介し、発掘調査や埋蔵文化財が身近なものであることの認識を深めてもらうとともに、文化財保護の重要性について理解を図るため、広報紙を作成し、学校及び生涯学習施設等に配布した。	「房総の文化財」59号(令和2年3月30日発行) A4版 10,000部 配布先 博物館、図書館、公民館、県内小中学校等
4	年報の刊行	平成30年度事業の内容や成果等を取りまとめて「年報」を作成し、配布した。	「千葉県教育振興財団文化財センター年報 No.44－平成30年度－」 (令和元年8月26日発行) A4版 700部 配布先 教育委員会、大学、博物館、図書館等
5	ホームページの公開	当財団の業務と調査成果等を全国に紹介した。展覧会、現地説明会、各種事業について随時掲示した。また、広報紙・研究連絡誌のダウンロードページを更新した。併せて、調査報告書一覧、パンフレット類、申請書類、所在地・連絡先を掲示し、配布業務の軽減を図った。	令和元年度年間総アクセス数 1,932,915 平成30年度 " 1,938,756 平成29年度 " 2,127,246 平成28年度 " 2,735,738 平成27年度 " 3,434,027 平成26年度 " 3,691,651 平成25年度 " 2,844,937 平成24年度 " 789,884 平成23年度 " 189,237 平成22年度 " 157,356 平成21年度 " 147,344

イ 研究事業(各種研修・全国埋蔵文化財法人連絡協議会等を含む)

番号	事項	内 容			
1	研究連絡誌の刊行	技術職員の資質向上及び相互の調査研究に係わる研鑽のため、研究連絡誌第81号・第82号を刊行した。 A4版 700部 配布先 教育委員会、大学、博物館、図書館等			
2	調査・研究図書の整備	埋蔵文化財発掘調査報告書等の資料整理・公開などを実施した。 蔵書データ数128,724冊 令和元年度受入図書2,758冊(購入254冊、寄贈2,238冊、他266冊) 平成30年度図書室利用状況(利用者数3,757人、貸出数3,942冊)			
3	各種研修会等	○第1回職員研修会 ○第2回職員研修会 ○令和元年度市町村文化財担当職員講習会 ○令和元年度文化財担当者専門研修「文化財三次元計測課程」 ○令和元年度(2019年度)第1回埋蔵文化財担当職員等講習会	令和元年7月12日(金) 令和2年3月18日(水) 令和元年5月30日(木) ～5月31日(金) 令和元年11月18日(月) ～11月22日(金) 令和元年8月21日(水) ～8月23日(金)	本部4階大会議室・東京都江戸東京博物館 本部4階大会議室 千葉県立中央博物館 (独)国立文化財機構 奈良文化財研究所 北海道 ホテルライフオート札幌	36名参加 28名参加 1名参加 1名参加 1名参加
4	全国埋蔵文化財法人連絡協議会等	○第40回総会 ○令和元年度研修会 ○平成31年度(令和元年度)関東ブロック第1回協議会(総会) ○平成31年度(令和元年度)関東ブロック第2回協議会 ○平成31年度(令和元年度)第1回関東考古学フェア実行委員会 ○平成31年度(令和元年度)第2回関東考古学フェア実行委員会 ○平成31年度(令和元年度)第3回関東考古学フェア実行委員会 ○平成31年度(令和元年度)第4回関東考古学フェア実行委員会 ○平成31年度(令和元年度)第5回関東考古学フェア実行委員会 ○コンピューター等研究委員会関東ブロック地区委員会 第1回委員会 ○第1回保存処理関係情報交換会 ○関東考古学フェア実行委員会主催 遺跡発表会「発掘された関東の遺跡2019」	令和元年6月13日(木) ～6月14日(金) 令和元年12月12日(木) ～12月13日(金) 令和元年8月9日(金) 令和元年12月6日(金) 平成31年4月10日(水) 令和元年5月22日(水) 令和元年7月13日(土) 令和元年10月9日(水) 令和元年12月18日(水) 令和元年7月5日(金) 令和元年11月8日(金) 令和元年7月13日(土)	ガーデンパレスみずほ ホテルルビノ京都堀川 栃木県 小山市立生涯学習センター 神奈川県 神奈川県立かながわ労働プラザ 東京都教育庁地域教育支援部管理課大塚分室 東京都教育庁地域教育支援部管理課大塚分室 山崎製パン総合クリエイションセンター 東京都教育庁地域教育支援部管理課大塚分室 公益財団法人千葉県教育振興財団本部 東京都教育庁地域教育支援部管理課大塚分室 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 山崎製パン総合クリエイションセンター	1名参加 2名参加 3名参加 3名参加 3名参加 1名参加 3名参加 1名参加 3名参加 2名参加 2名参加 3名参加

1-2 労働者派遣事業(収益事業)

埋蔵文化財発掘調査の円滑な実施に寄与するため必要な労働者を派遣して行う本事業は、該当する事業の受託がなかったため、実施しなかった。

2 社会教育等支援事業(公益目的事業) 及び 県立施設における利用者サービス事業等(収益事業)

(1)「房総のむら」指定管理業務受託に係る事業

千葉県教育委員会からの指定を受け、房総のむら(千葉県印旛郡栄町龍角寺1028)の管理運営を行った。

ア 協定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)

イ 委託金額 2,030,400千円(税込)

(内訳 R元:415,400千円 R2:398,600千円 R3:378,000千円 R4:419,200千円 R5:419,200千円)

ウ 利用状況等(総括)

	R元年度	H30年度	前年度比
開館日数	280	306	△ 26
入館者数	216,780	253,240	△ 36,460
うち有料	55,348	64,242	△ 8,894
うち無料	161,432	188,998	△ 27,566
団体数	736	741	△ 5
団体入館者数	50,273	49,555	718
個人入館者数	166,507	203,685	△ 37,178
外国人入場者数	6,814	8,645	△ 1,831
うちタイ	595	2,001	△ 1,406
うち台湾	1,780	1,971	△ 191
うちその他	4,439	4,673	△ 234
体験者数	103,060	121,294	△ 18,234
うち当日体験	62,630	75,699	△ 13,069
うち予約体験	6,565	7,929	△ 1,364
うち団体系験	33,865	37,666	△ 3,801
ロケ使用回数	20	30	△ 10
うち映画	3	4	△ 1
うちテレビドラマ	5	11	△ 6
うちCM	0	3	△ 3
うちその他	12	12	0

エ 主な年間事業の報告

事業種別	主な事業・企画名	実施期日	事業概要	利用者数(人)	収支金額(円)
社会教育等 支援事業 (公益目的 事業)	【体験・実演】 農家・商家・武家屋敷・風土記の丘での体験・実演	通年	「ふるさとの技体験エリア」では、米作りや野菜の収穫などの農作業体験をはじめ、甲冑試着や茶道、そば打ちや太巻き寿司作り、藍染めや紙漉きなどの体験を行ったほか、「むらの達人講座」や「わざ指南道場」といったより上級者向けの体験も展開した。その他伝統的な技術を持った職人による実演も展開した。 「歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア」では、勾玉作りや琥珀玉作り、土器作り、古代衣装体験などの体験を展開した。	103,060	収益(税抜) 425,195,997円
	【展覧会】 出土遺物公開事業「eco生活事始め—考古資料から見た上手な資源の使い方—」	8/3~9/23	旧石器時代から近世までの出土品を通して、資源を上手に使った生活の様子を解き明かし、当時の人々の知恵や工夫を紹介する展示会を開催した。	33,400	
	企画展「龍角寺古墳群とその時代」	10/12~12/8	7世紀の「印波」を代表する龍角寺古墳群を築いた豪族がどのような運命をたどったのかを近年の考古学・歴史学の成果から探る展示会を開催した。	43,903	
	写生コンクール作品展	10/19~12/1	房総のむらを題材とした絵画を募集し、あわせて作品展を開催し、博物館と地域・学校との連携を図った。	38,130	費用(税抜) 408,667,615円
	写真展「レンズをとおした房総のむら」	12/7~2/24	一般から公募した館内の風景や動植物、建物などを題材とした写真展を開催し、むらの魅力を紹介した。	39,361	
	トピックス展「刀剣と甲冑の世界」	2/1~3/1	刀剣と甲冑の魅力を紹介するため、刀剣10口と甲冑2領、製作工程資料を展示した。あわせて、甲冑着用解説会と刀剣鑑賞教室を開催した。	15,166	
	組紐コース作品展	3/14~3/27	より高度な技術を習得する達人講座のなかの組紐コースを受講者の作品を、商家の町並店先で展示する予定であったが、コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館により中止した。	0	
	【イベント】 さくらまつり	4/6・4/7	「桜を楽しむ」をテーマに、館内で咲き誇る桜を紹介するとともに、春や桜に関する実演や体験を行った。栄町の「さくらまつり」と同時開催。	7,071	
	春のまつり	5/3~5/5	「伝統的な技や昔の暮らし」をテーマに、春を満喫できる様々な体験を実施した。そのほか、大道芸や民俗芸能の上演、伝統工芸品の実演・販売などを行った。	21,010	
	むらの縁日・夕涼み	8/11・8/12	「涼む」をテーマに日中は夏にちなんだ製作体験を行ったほか、夕方は怪談話や打ち上げ花火などを行い、賑やかな縁日と夕涼みの雰囲気再現した。午後8時まで閉館時間を延長した。浴衣の方は入場無料。	11,409	
	秋のまつり	10/5・10/6	「実りの秋に感謝」をテーマに、実りの秋を感じることでできる体験や民俗芸能、地元の生産物の販売などを実施した。	2,689	
	ふるさとまつり	11/3	「地域とともに」をテーマに、房総のむら友の会・栄町と協働で実施した。伝統技術を持った職人による実演販売や体験、地域芸能の披露などを行った。入場無料。	8,443	
	むらのお正月	1/2・1/3	「みんなでお正月」をテーマに、伝統的な正月飾りの展示や正月ならではの体験や大道芸を実施した。和服の方は入場無料。	8,928	
	房総座(房総のむら講談・落語会)	6/23・10/27・2/16	江戸時代風景に合う講談や落語を上演した。 6月23日: 田辺鶴瑛(講談) 10月27日: 柳家三之助(落語) 2月16日: 柳家三三(落語)	300	

事業種別	主な事業・企画名	実施期日	事業概要	利用者数(人)	収支金額(円)
	歴史の里の音楽会	10/14	千葉交響楽団の楽団員による演奏会を旧学習院初等科正堂で開催した。	118	
	ユニセフ・ラブウォーク in 房総のむら	11/23	房総のむらとその周辺を会場に、歴史と自然を学びながら、国際理解を深めることを目的とした事業を実施した。千葉県ユニセフ協会との共催事業である。	54	
	月見会 十五夜～長唄三味線の夕べ～	9/14	旧学習院初等科正堂と岩屋古墳を会場に月見会を開催した。	86	
	【講座・講演会・見学会等】				
	伝統芸能入門	5/18・6/15・8/25・1/13	日本の伝統的な芸能や遊びについてわかりやすく解説しながら体験し、江戸の庶民文化への理解を深めた。 5月18日：子ども忍者教室 6月15日：皿回し体験 8月25日：和太鼓入門 1月13日：紙切り入門	432	
	考古学講座	6/23・8/25・10/27・12/1	企画展に関連したテーマで外部講師による講演会を行い、企画展の周知と文化財保護思想の普及を図った。 6月23日：前方後円墳の終焉と律令国家への胎動—上毛野地域を中心に— 8月25日：関東の白鳳仏—深大寺釈迦如来像と龍角寺薬師如来像を中心に— 10月27日：座談会「龍角寺古墳群とその時代」 12月1日：飛鳥時代の金工品から見る東日本と大和、東北	289	
	里山観察会	5/18・10/14・10/19・11/23	千葉県立中央博物館と連携し、房総のむらの豊かな里山の自然環境を活かして、植物などの自然観察会を行った。 5月18日：春の植物 10月14日：野生のきのこ 10月19日：秋の植物 11月23日：コケ植物	44	
	子ども里山観察会	7/6・7/20・9/29	親子を対象に自然に親しんでもらうため、体験的な観察会や教室事業を行った。 7月6日：夜の虫たち(夏)は中止 7月20日：里山の虫たち(夏) 9月29日：やさしいきのご観察会	41	
	野鳥観察会	2/15	房総のむら及び周辺で見られる冬の野鳥の観察会を行った。	11	
	ボランティアによる里山ギャラリー	4/20・4/21・9/21・9/22・11/16・11/17	来館者が房総のむらで撮影した写真に俳句を添えて、東屋やよしず小屋に屋外展示した。房総のむら自然観察ボランティアが同行し支援を行った。 9月21日と22日は中止	160	
	ボランティアによる自然観察会	4/14・5/19・6/16・7/21・8/18・9/15・10/13・11/10・12/15・1/19・2/9・3/15	房総のむらボランティアによる自然観察会を行った。 10月13日と3月15日は中止	154	
	北総江戸めぐり	9/29・3/15	江戸時代に栄え、今にその歴史を伝える北総の名所をめぐり、歴史的な建造物や当時の生活などへの理解を深めた。 9月29日：我孫子市 3月15日：柏市は中止	7	
	教職員を対象とした博物館活用研修会	8月1日	教職員を対象に、学校教育への支援の一環として、房総のむらを学校教育で利用する場合の学習ポイントなどを説明した。	14	

利用者 サービス事業 (収益事業)	【物品販売】 売店	通年	房総のむら総合案内所「総屋」及び風土記の丘資料館受付において、房総の伝統的工芸品や来館の記念となる房総のむらオリジナルグッズ、生産物等を販売した。	収益(税抜) 7,918,201円
	【ロケ】 【受取手数料】 委託販売・賛助会員等	随時	「エール」、「蛍草」などのNHKドラマ、「叩き壊すほどに君へ」などの映画、そしてNHK「歴史秘話ヒストリア」などの情報番組、計20件のロケを受け入れ、房総のむらの知名度向上に役立てた。 伝統的工芸品や地域の物産品、房総のむらにふさわしい工芸品等の委託販売を行い、利用者への満足度向上に努めた。 また、賛助会員から、入場券及び体験のしおりについての広告掲載について計13者から協力を受けた。	費用(税抜) 5,141,849円

(2)「鴨川青年の家」指定管理業務受託に係る事業

千葉県教育委員会からの指定を受け、鴨川青年の家(千葉県鴨川市太海122-1)の管理運営を行った。

ア 協定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日(5年間)

イ 委託金額 511,653,635円(税込)

(内訳 H28:101,765,000円 H29:101,765,454円 H30:101,765,454円 R元:102,707,727円 R2:103,650,000円)

ウ 利用状況等(総括)

	R元年度	H30年度	前年度比
開所日数	341	339	2
利用者数	59,859	69,922	△ 10,063
うち宿泊者	31,654	37,527	△ 5,873
団体数	489	540	△ 51
うち個人	8	9	△ 1
うち団体	481	531	△ 50
カッター利用者数	9,047	8,636	411
カッター利用延べ艇数	366	354	12
シーカヤック利用者数	1,560	1,822	△ 262
シーカヤック利用延べ艇数	776	887	△ 111
創作活動参加者数	2,757	2,356	401
創作活動参加団体数	59	57	2

エ 主な年間事業の報告

事業種別	主な事業・企画名	実施期日	事業概要	利用者数(人)	収支金額(円)
社会教育等 支援事業 (公益目的 事業)	春を満喫!! 房総ハイキング!	4月21日(日)	房総の春を体感しながらハイキングを行い、季節によって変化する自然とふれあうことを楽しむ。	20人	収益(税抜) 109,289,762円
	春が来た! アウトドア料理を作ろう!	4月28日(日)	アースオープンを使いパンを焼き、ダッチオープンを使ってローストチキンをつくり、アウトドア料理をみんなで楽しむ。	18人	
	フラワーアレンジメント	5月11日(土)	牛乳パックや和紙などの身近な素材を使っての花器づくりや花材を生かした作品づくりを通して、華道の楽しさを体験する。	6人	
	元気な身体を作ろう! ペア体操体験!	5月12日(日)	身体が硬い方や運動不足の方に向けて、潮風の中で日光浴をしながら、ヨガを通して心身ともに元気な身体づくりについて学ぶ。	中止	
	スポーツ教室	5月19日(日)	運動能力の二極化が進む現在、運動が苦手な子どもたちに体を動かす楽しさを伝え、運動遊びに対する関心を高める。	15人	
	みんなでキャンプ料理を作ろう!	6月9日(日)	アースオープンを使いパンや料理を作り、みんなで協力してキャンプ料理を楽しむ。	18人	
	真夏のウォータースプラッシュ2019	7月6日(土)	塩ビ管の特性を活かしたオリジナルな水鉄砲を作り、その水鉄砲を使ってゲームを楽しむ。	35人	
	カブト虫やクワガタ虫を探そう	7月13日(土)~14日(日)	甲虫等の採集を通して自然とふれあい、自然の大切さに気づき環境を大切にしようとする心を育てる。	21人	
	親子でシーカヤック①	7月31日(水)	親子で力を合わせて、シーカヤックで海を滑走し、マリンスポーツの楽しさを味わう。	19人	
	親子でカッター&シーカヤック2019	8月10日(土)~11日(日)	鴨川青年の家の特色であるカッターとシーカヤックを通して、団結力とマリンスポーツの楽しさを親子で味わう。	27人	
	体験活動指導者研修会	8月23日(金)	マリンスポーツ(シーカヤック)と野外炊事(カレー、飯ごう炊飯)の体験を通して野外活動指導者の指導力向上を図る。	17人	
	親子でシーカヤック②	8月23日(金)	親子で力を合わせて、シーカヤックで海を滑走し、マリンスポーツの楽しさを味わう。	中止	
	磯の生き物を観察しよう	8月29日(木)	千葉県立中央博物館分館海の博物館の研究員を講師に招き、磯観察を通して海や磯の生き物への関心を高める。	11人	
	初心者サーフィン教室	8月30日(金)	サーフィン発祥の地である鴨川の海岸でサーフィンの楽しさを体験するとともに海の環境について関心を高める。	7人	
	親子でシーカヤック③	9月1日(日)	親子で力を合わせて、シーカヤックで海を滑走し、マリンスポーツの楽しさを味わう。	19人	
	教員のための野外活動研修会	9月29日(日)	カッターと野外炊事「集団づくりゲーム」等を体験することにより、宿泊学習等での教員の指導力向上を図る。	中止	
	食欲の秋! アウトドア料理を作ろう!	10月5日(土)	アースオープンを使いパンを焼き、ダッチオープンを使ってとろとろビーフシチューをつくり、アウトドア料理をみんなで楽しむ。	19人	
	鴨青オリパラピック2019	1月16日(木)	クップやSSB(Sitting-Shooter Basketball)などをチーム制で競い合いながら、多くの友達とスポーツの楽しさを体験する。	22人	
	第7回ブルーダック子ども文化展	11月10日(日)	鴨川青年の家の利用団体及び安房地域の園児、小中学生から絵画や書写等の作品を広く募集展示し、受賞者を表彰する。	121人2258点	費用(税抜)
	第31回 鴨川青年の家まつり	11月10日(日)	年代を超えた様々な方が鴨川青年の家に集い、「鴨川青年の家まつり」を楽しんだりすることにより、相互の理解を深める。	1155人	121,577,420円
	晩秋の房総の山を歩こう	11月30日(土)	地元ガイドの説明を受けながら楽しく歩き、晩秋の房総の山を満喫する。	20人	
	カヤック大冒険・みずうみ編	12月1日(日)	シーカヤック体験を湖で行うことで、アドベンチャーの要素を取り入れ、大自然との一体感とゴール出来た達成感を味わう。	中止	
	クリスマスリースづくり	12月15日(日)	自然の中から自分で探した材料を使って、季節を感じながらオリジナルなクリスマスリースをつくる。	19人	
	スキルアップ卓球教室	2月15日(土)	経験豊富なコーチ陣のもと、卓球の技術向上を図る。	22人	
	お正月を彩る ミニ門松づくり	12月22日(日)	お正月に向けて楽しみながら、ミニ門松を作る。	32人	
	あま〜いチョコレートで気持ちを届けよう!	2月8日(土)	プレゼント用の手づくりチョコやそのチョコを入れるオリジナルギフトボックスを楽しみながら作る。	16人	
	かもせいスイーツ大作戦	3月8日(日)	小グループで様々なお菓子を作りながら、協力することの大切さを学ぶ。	中止	
ブルーダック子ども教室	通年	地域の子どもの会や学童クラブへの支援事業。様々な活動を体験と知識や技能を身に付け人間関係づくりを学ぶ。	953人		
ブルーダック土曜スクール	通年	地域の土曜スクールへの支援事業。様々な活動を体験と知識や技能を身に付け人間関係づくりを学ぶ。	287人		
ブルーダック旗争奪親善少年ソフトボール大会	11月30日(土) 12月1日(日)12月8日(日)	鴨川市内・市外のソフトボールチームの親善試合を通して、技術の向上や近隣地区の子ども同士の親睦を深めるとともに、青少年の健全育成の一助とする。	900人		
南房総カウンセリング学習会	—	カウンセリングの理論と実践方法、心と体のリラクゼーションについて学ぶ。	中止		
この本だいすき 房州鴨川セミナー	1月19日(日)	たくさんの良い本との出会いが、豊かな心の成長をはぐくむことについて、児童文学作家や絵本作家を招き、教師、父母と学び合う。	161人		
地曳網体験とユニセフ学習会	9月21日(土)	世界の子どもたちの支援活動を行うユニセフについて学び、地曳網体験を通して豊かな心の育成を図る場とする。	中止		
水田杯中学校野球大会	—	野球を通して生徒相互の交流及び実践の場を広げるとともに、野球技術の向上と心身の健全な育成を図る。(城西国際大学主催)	中止		
通学合宿	通年	鴨川青年の家に宿泊し、学校等に通う事業です。友達との共同生活を通して、学習に対する意欲を高め合う場とする。	中止		
セカンドスクール 豊かな体験・確かな学び	通年	普通学校ではなかなかできない体験学習を計画し、自然体験や調査・発表、交流活動などを通して、充実した学びの場とする。	中止		
利用者サービス事業 (収益事業)	利用者サービス事業	通年	利用者の利便性の向上を図るため、自動販売機を設置して清涼飲料水などを提供する。		収益(税抜) 905,158円 費用(税抜) 783,923円

3 千葉県スポーツ振興基金の管理運営事業（公益目的事業）

千葉県スポーツ振興基金の運用益による安定した継続的な財源の下、県内のスポーツ団体等への助成を通じ、千葉県の生涯スポーツ及び競技スポーツの振興を図った。

事業名	事業概要																																							
千葉県スポーツ振興基金の管理運営	<p>本県のスポーツ事業やレクリエーション活動の振興を図るため、スポーツ振興基金の管理運営に関する業務を実施した。</p> <p>(1) 造成事業</p> <p>ア 造成状況</p> <table data-bbox="627 526 1545 702"> <tr> <td>県・市町村出捐金</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>企業・団体・個人などの民間寄附</td> <td>175,188円</td> </tr> <tr> <td>記念品付募金（クオカード）</td> <td>1,097,639円</td> </tr> <tr> <td>自動販売機手数料</td> <td>1,169,416円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,442,243円</td> </tr> </table> <p>イ 造成累計 1,238,933,032円・・・造成進捗率（61.9%）</p> <p>(2) 助成事業</p> <p>助成状況</p> <table data-bbox="627 893 1545 1133"> <tr> <td>千葉県スポーツ協会</td> <td>1件</td> <td>3,190,000円</td> </tr> <tr> <td>千葉県レクリエーション協会</td> <td>1件</td> <td>885,520円</td> </tr> <tr> <td>千葉県スポーツ推進委員連合会</td> <td>1件</td> <td>1,070,000円</td> </tr> <tr> <td>市町村</td> <td>26件</td> <td>3,180,000円</td> </tr> <tr> <td>千葉県障がい者スポーツ協会</td> <td>1件</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td>総合型地域スポーツクラブ</td> <td>4件</td> <td>235,470円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34件</td> <td>8,860,990円</td> </tr> </table> <p>(3) 運営</p> <table data-bbox="627 1197 1568 1340"> <tr> <td>千葉県スポーツ振興基金募金推進委員会幹事会</td> <td>(平成31年 4月19日)</td> </tr> <tr> <td>〃 募金推進委員会</td> <td>(令和元年 5月23日)</td> </tr> <tr> <td>〃 助成事業説明会</td> <td>(〃 9月6日)</td> </tr> <tr> <td>〃 審査委員会</td> <td>(〃 12月6日)</td> </tr> </table>	県・市町村出捐金	0円	企業・団体・個人などの民間寄附	175,188円	記念品付募金（クオカード）	1,097,639円	自動販売機手数料	1,169,416円	合計	2,442,243円	千葉県スポーツ協会	1件	3,190,000円	千葉県レクリエーション協会	1件	885,520円	千葉県スポーツ推進委員連合会	1件	1,070,000円	市町村	26件	3,180,000円	千葉県障がい者スポーツ協会	1件	300,000円	総合型地域スポーツクラブ	4件	235,470円	合計	34件	8,860,990円	千葉県スポーツ振興基金募金推進委員会幹事会	(平成31年 4月19日)	〃 募金推進委員会	(令和元年 5月23日)	〃 助成事業説明会	(〃 9月6日)	〃 審査委員会	(〃 12月6日)
県・市町村出捐金	0円																																							
企業・団体・個人などの民間寄附	175,188円																																							
記念品付募金（クオカード）	1,097,639円																																							
自動販売機手数料	1,169,416円																																							
合計	2,442,243円																																							
千葉県スポーツ協会	1件	3,190,000円																																						
千葉県レクリエーション協会	1件	885,520円																																						
千葉県スポーツ推進委員連合会	1件	1,070,000円																																						
市町村	26件	3,180,000円																																						
千葉県障がい者スポーツ協会	1件	300,000円																																						
総合型地域スポーツクラブ	4件	235,470円																																						
合計	34件	8,860,990円																																						
千葉県スポーツ振興基金募金推進委員会幹事会	(平成31年 4月19日)																																							
〃 募金推進委員会	(令和元年 5月23日)																																							
〃 助成事業説明会	(〃 9月6日)																																							
〃 審査委員会	(〃 12月6日)																																							

4 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

当財団では、理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するため、各規程及び各要綱等を整備し、これに基づき、具体的な取り組みを行っています。

また、当該規程等の運用状況について重要な不備がないか、管理部門及び事業部門において常時、相互チェックを行っています。令和元年度の具体的な取り組みは次のとおりです。

(1) 内部監査

内部監査要綱に基づき、財団運営の適正かつ能率的な運営に資することを目的として、対象所属の事務の実施状況等を確認した。これによる特筆すべき注意事項等はなく、概ね適正であった。

なお、令和元年度は総務企画部において、実施をした。

(2) 個人情報関係の監査

個人情報保護基本規程に基づき、監査員を編成し、監査計画により個人情報の適正管理について内部監査を実施するとともに、不適合事項及び改善を要する事項の相互確認を行い、適正な個人情報の取扱い等の確保に努めた。

(3) コンプライアンス研修

個人情報の取扱いを主題として、各所属を対象に個人情報保護基本規程に基づく研修を実施し、職員の意識の向上に取り組んだ。